

# 教授会議事録

日時：平成16年7月13日（火）午後3時05分～午後6時00分  
出席者：伊藤所長（議長）他教授24名、助教授12名

## 議事録の確認

平成16年6月8日開催の定例教授会議事録について、原案のとおり了承された。

## 1. 報告事項

### (1) 学内諸会議等報告

#### ①所長

議長から以下について報告があった。

##### ○部局長連絡会議

- ・社団法人国立大学協会第1回通常総会について
- ・文部科学省高等教育局長が人事異動により石川明氏（前研究振興局長）となったこと。
- ・大学教育研究センターの改組（案）について了解が得られれば10月から改組されること。
- ・安全管理指針（案）について
- ・平成17年度概算要求については、特別教育研究経費として要求することになること。

##### ○臨時部局長連絡会議

- ・社会貢献策検討委員会からの報告について

##### ○研究所長会議

- ・研究所連携プロジェクトに係る研究所・センターの経費負担について、学際科学国際高等研究センターを除く6研究所・センターが基準配置教員数に基づき分担すること。
- ・研究所群で割り当てられる学内委員について研究所群のローテーションで委員を出すこととなるが、知的財産審査委員会については中島教授が委員となったこと。
- ・ナノ・スピン総合研究棟薬品庫に係る地域住民への対応について
- ・7月28日に材料・物性総合研究棟竣工記念式典があること及び9月10に通研改組並びにナノ・スピン総合研究棟竣工記念式典があること。

#### ②その他

##### ○学生生活協議会

- ・川内地区の学生サークルの届出手続きについて6割の団体から書類提出があったこと。
- ・寮のアルコールハラスメントについて指導していること。

##### ○高等研究基盤技術センター設置構想委員会（白鳥教授、6/15）

- ・キャンパス毎に設置することが望ましいもの、または大学全体で1カ所設置することが望ましいと思われる設備・装置等について、各部局から提案願いたいこと。  
（なお、通研から、大学全体の設備として、マイクロ波光波帯信号発生受診計測設備を提案している。）

##### ○入試実施総務委員会

- ・平成17年度入学者選抜要項について検討したこと。
- ・昨年度の一般選抜入学試験実施後の追加合格者の取扱について協議したこと。
- ・入試の作題・採点・監督等に携わられて気づいたことを報告願いたいこと。

##### ○知的財産審査委員会

- ・国内特許の申請について審議したこと。
- ・国内特許の維持費は5年間無料であるので積極的に申請願いたいこと。
- ・国内特許申請については知財本部でネットワーク経由で無料で手続きできるので活用願いたいこと。
- ・外国特許については、維持費に係るため利益に結びつかないものについては所有を放棄願いたいこと。

##### ○片平まつり2004実行委員会

- ・広告バスを運行させる等、例年より広報活動を積極的に実施していること。

##### ○極低温科学センター運営専門委員会

- ・液体ヘリウム回収について、平成17年度から各建物に回収メーターをつけて回収率をもとに課金することとしたいので各部局で検討願いたいこと。

### (2) 運営会議等報告

#### ①研究企画戦略室

- ・東北大学理事リチャード・B・ダッシャー氏を招いた講演会（7/6）及び工学研究科技術社会システム専攻原山教授を招いた講演会（7/12）を開催し、盛会に終了したこと。
- ・NICTとの包括協定に基づく研究交流会を7月14日に開催すること。
- ・法人化に伴い、従来、本省から自動的に示達されていた所長リーダーシップ経費及び共同利用プロジェクト研究経費等は毎年度予算要求することとなる等、予算の仕組みが変わってくるのが予想され、今後、ますます競争的資金の獲得のための方策が重要となることから、個人の努力だけでなく、グループを作って競争的資金に応募すること等を考える時期に来ていると思料されるので、協力願いたいこと。

#### ②安全衛生委員会及び④安全衛生管理室

- ・全学環境・安全委員会（6/10）から、有機物・特定化学物質に係る2次調査を実施すること及び安全管理指針（案）が示され、意見を募ること。

- ・安全管理指針（案）について、学生を除く全職員が対象となるので、各研究室で職員に説明し、確認書及び安全教育記録を安全管理室に7月末日まで提出願いたいこと。
  - ・省エネルギー法に基づく「エネルギー管理責任者」について、片平地区では4研究所事務（部）長が毎年持ち回り（金研、通研、多元研、流体研の順）で選任され、通研事務部長は平成17年度に選任されることとなること。また、各団地毎にエネルギー管理員、事業所毎に補助者を置くこととなること。
  - ・2号館北東端そばの木（キハダ）が倒れ車が破壊されたこと。
  - ・所内の安全点検として危険物・高圧ガスを担当している職員による巡視グループにより、特に危険及び早急に回収の必要がある部分を点検したこと。（6/1）
  - ・安全点検の結果をまとめ重点的に改修すべき部分を選定したこと。
  - ・各部署毎に安全衛生担当者を選定したこと。
  - ・各研究室において実験作業基準書の作成を行うよう依頼したこと。
  - ・学生教育研究災害傷害保険の加入促進について、各研究室で強く指導していただいたが、未だ加入していない者がいるようなので、引き続き指導願いたいこと。
  - ・安全衛生講習会をナノ・スピンドルカンファレンスルームで実施し191名（職員61名、学生130名）の参加があったこと（5月25日）。なお、受講者は安全教育記録の教育を受けた日を講習会受講日とすること。
  - ・放射線作業従事者を対象とした健康診断を実施したこと。
- ③ 予算委員会
- ・報告事項なし
- ④ 環境委員会
- ・通研改組に伴う建物表示の改訂について配付資料のとおりとすること。
- ⑤ 情報デバイス研究部門
- ・報告事項なし
- ⑥ ブロードバンド工学研究部門
- ・報告事項なし
- ⑦ 人間情報システム研究部門
- ・報告事項なし
- ⑧ システム・ソフトウェア研究部門
- ・報告事項なし
- ⑨ ナノ・スピン実験施設
- ・ナノ・スピン事件施設会議室等の使用に関する取扱について及び旧実験施設2号棟の使用基本方針について検討し、本日の協議事項に附議すること。
- ⑩ ブレインウェア実験施設
- ・報告事項なし
- ⑪ IT-21センター（坪内教授）
- ・NICT・YRP・ITセンター（モバイル）の連携について今後の方針について確認を行ったこと。
  - ・京都で開催された産学連携推進会議にITプロジェクトの3件が出展したこと。
- ⑫ 将来計画委員会
- ・キャンパス移転に関連した新聞記事について説明があった。
- ⑬ 進路指導委員会
- ・企業では即戦力を求める傾向が益々強くなっていること。
  - ・就職試験では、面接に非常に重点が置かれていること。
  - ・就職活動の時期が年を追うごとに早くなっており、学校推薦を待たずに試験を実施しているケースも多いため、推薦制度と就職活動をどのようにするか今後の方針を決定するにあたり担当教授に意見を寄せていただきたいこと。
- ⑭ 学部教務委員会
- ・オフィスアワーについて
  - ・平成16年度からの新カリキュラム対応について
  - ・2年生のコース分けについて
  - ・短期留学プログラム志願者の研究室配属について、16名希望者がいること。
  - ・飛び入学説明会は希望者がいないため実施しなかったこと。
  - ・創造工学研修関係について
  - ・アドバイザー制度について
  - ・オープンキャンパスについて
  - ・就学指導関係について
  - ・情報シナジーセンター情報教育システム利用申請書の提出について
  - ・健康診断に伴う休講措置について
  - ・カリキュラムについて
  - ・研究室配属方法について
  - ・高専等からの3年次編入学試験について
  - ・ホームページを更新したこと。

- ・七大戦と日程の重なる7月末定期試験について、再試験等の判断は担当教員にお願いしたいこと。
- ・市内ゲームセンターで恐喝の被害にあった学生がいるので、各研究室においても学生に指導がほしいこと。

⑮百年史部局史編纂WG

- ・各研究分野史の原稿締切り期限（7月末日）を厳守願いたいこと。

⑯総務委員会

- ・図書を選定をしたこと。
- ・旧MCRを改修した新しい展示室については、通研の現在の活動を紹介するスペースとし、各部門グループから2研究分野程度を選び展示することとしたいので、部門長に選定をお願いしたいこと。なお、展示品は半年を目処に入れ替える予定であること。
- ・通研紹介DVDについて、DVDの収録時間を7～10分程度とすることとし、内容は総務委員会で検討すること。  
なお、新しい展示室、通研紹介DVDについて9月10日の式典に間に合うよう作業を進めるので協力願いたいこと。また、新しい展示室及び通研紹介DVDについては総務委員会に一任願いたいこと。

(3) その他

- ①議長から、配付資料に基づき受託研究及び共同研究の受け入れについて報告があった。
- ②経理課長から、配付資料に基づき奨学寄附金及び受託研究の受け入れについて報告があった。  
また、経理課長から、以下についてアナウンスがあった。
  - ・会計実地検査の講評について
  - ・ITプログラム委託費確定について
  - ・2号館北東端そばの木(キハダ)の倒木に伴う諸経費について保険で対応することとなるが、免責部分は通研で負担することとなること。
  - ・ナノ・スピンの総合研究棟薬品庫の新営工事について6月5日に入札が終了し、7月8日着工、9月8日竣工予定であること。
  - ・8月の計画的年次休暇の期間の庁舎管理、事故防止等について協力願いたいこと。
  - ・8月29日（7：30～20：00）に片平地区が停電及び断水となること。

2. 協議事項

(1) 産学官連携研究員の任用について

矢野教授から、配付資料に基づき説明があり、承認された。

(2) ナノ・スピン総合研究棟会議室等の使用取扱について

大野施設長から、配付資料に基づき説明があり、承認された。

(3) 旧実験施設2号棟の運営について

大野教授及び庭野教授から配付資料に基づき説明があり、審議の結果、使用基本方針（案）については了承することとし、運用計画（案）については予算委員会で審議し、結果を9月定例教授会で報告することとなった。

(4) その他

- ①議長から、9月以降の教授会の開催について、当面、毎月開催することとしたい旨の提案があり、了承された。
- ②議長から、配付資料に基づき運営協議会委員について説明があり、了承された。  
なお、議長から運営協議会委員長を青木利晴氏に要請したい旨の説明があり、了承された。
- ③鈴木教授から、配付資料に基づき本年度の通研共同利用プロジェクト研究予算配分（案）について説明があり、了承された。
- ④白鳥副所長から、来年の産官学フォーラムにおいて、昨年度盛況だったパネル展示を実施したいが、今回は見学者の視点に立って研究内容毎に整理する等の工夫をして実施したい旨の提案があり、了承された。
- ⑤やわらかい情報システム研究センター助教授から、ネットワーク観測実験についての協力依頼があったが、種々意見交換の結果、次回教授会で再説明の上、審議することとなった。

3. その他

(1) その他

矢野副所長から、9月10日に通研改組並びにナノ・スピン総合研究棟竣工記念式典を執り行うので出席願いたい旨のアナウンスがあった。